

基本
理念

基本方針

取組み項目

施策事業

①「魅力」と「質」の向上

マーケティング
によるブランド化

①-1 自然体験の場づくり

①-2 健康プログラムの整備

①-3 園内回遊性の向上

①-4 遊び場の整備

①-5 職場空間としての活用

①-6 動植物園の再整備

①-7 施設の整備

①-8 園内情報の共有と発信

自然体験

バーベキュー・グランピングの実施に向けた取組み【市民意見】

①-1-1

健康増進

市民参加型のスポーツ・健康プログラムの実施（大会、教室）【市民意見、藤田委員、田口委員、健康づくり推進課】

①-2-1

回遊性向上

園内の回遊性向上の整備（貸し自転車、水上バス、飛石等）【市民意見、江藤委員、松本委員、東部土木総務課】

①-3-1

遊び場

家族で遊べる場の整備（ちびっこプールの再整備、ソウさんプールの活用、遊具施設）【市民意見、松本委員、河川課】

①-4-1

遊び場

ドッグラン施設の設置【市民意見、東部土木総務課】

①-4-2

職場

地元企業等のOSOTO会議場としての利用【若松委員】

①-5-1

.....

.....

①-6-1

老朽施設整備

老朽施設の整備及びデザインの統一化（ベンチ、案内板、照明灯、休憩所等）【市民意見】

①-7-1

駐車場整備

駐車場不足への対応【市民意見、松本委員】

①-7-2

情報共有・発信

江津湖アプリの開設（Wi-Fiスポット設置、口コミ情報、イベント情報、交通アクセス情報、利用注意情報等）【江藤委員、環境政策課】

①-8-1

案内人

公園案内人によるガイドの実施【葉山委員】

①-8-2

旅行者サービス

（仮称）熊本のあさぐる【藤田委員】

①-8-3

観光スポット

パワースポット、水の聖地の設置【田口委員】

①-8-4

②適切な
公園経営・資産運用

②-1 民間活力の導入

民間活力

公営施設管理制度（P-PFI制度）を活用した公園魅力向上施設の設置【市民意見、動植物園】

②-1-1

民間活力

民間活力導入による施設改修（トイレ整備・ベンチなど）【藤田委員】

②-1-2

②-2 防災・減災機能を有した
整備

防災・減災

災害発生時の防災拠点となる公園整備

②-2-1

③運営手法と
担い手づくり

③-1 人材育成・担い手づくり

人材育成

公園キャストの発掘と育成

③-1-1

意見聴取

江津湖周辺で活動している方々からの講演会、公園歩きの実施

③-1-3

③-2 エリアマネジメントの導入

エリアマネジメント

エリアマネジメント組織による貢献運営

③-1-2

③-3 効果的な事業展開

事業展開

公園の質の評価を向上させていく仕組みづくり

③-1-4

生物多様性の保全とともに、江津湖の持つポテンシャルを最大限に発揮し、人にとっても生きものにとっても、上質な公園空間の創出を実現する。